

令和6年12月12日
土佐国道事務所

あかの 赤野小学校全児童が 橋梁上部工事の建設現場を見学！

あかのこうかきょう ～建設が進む赤野高架橋で橋の作り方を学ぶ～

- 土佐国道事務所が建設を進めている南国安芸道路において、工事現場周辺の安芸市立赤野小学校の全児童(19名)を招き、橋梁上部工事の現場見学を開催します。
- 現場見学とあわせて、日頃触れられることの出来ないVR やリモート中継等 ICT 技術の体験等を行います。



1. 日 時：令和6年12月20日（金）9：30～11：00予定

※雨天の場合は、赤野高架橋工事現場にて実施する②合成床版の架設見学は中止し、赤野小学校体育館にて実施する①座学等に加えて架設状況を動画にてご覧頂きます。

2. 場 所：安芸市立赤野小学校及び南国安芸道路赤野高架橋工事現場付近

（高知県安芸市赤野乙）

3. 行 程：

- ① 9:30～10:20(赤野小学校体育館)：座学(橋の作り方)、VR やリモート中継等 ICT 技術の体験等
 - ②10:30～11:00(赤野高架橋工事現場)：合成床版の架設見学
- ※詳細は「別紙-1～2」をご参照下さい。
※取材については、令和6年12月18日(水)12時までに「別紙-3」にて申込みをお願いします。

土佐国道事務所ホームページ <https://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

X(旧Twitter)情報 https://twitter.com/mlit_tosa/



ホームページ



X(旧 Twitter)

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に関連します。



「現場へ行こう！」とは四国地方整備局管内の現場・施設を気軽に見学していただくための取り組みです。管内の“今だけ”と“わくわく体験のモト”が詰まっています。

「現場へ行こう！」サイト



(発表先) 高知県政記者クラブ

問い合わせ先 (◎主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

電話 (代表) 088-884-0359

副所長 (改築)

やぎ まさはる
八木 雅治
かわだ のりお
川田 憲男

(内線) 204

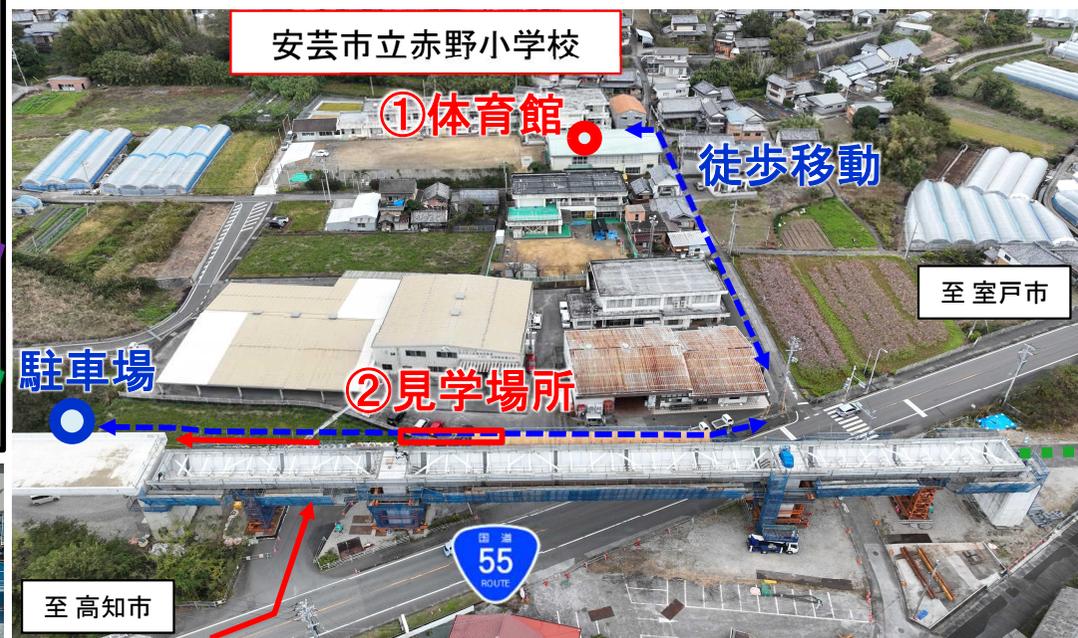
◎工務課長

(内線) 411



位置図

【別紙-1】



- ① 9:30~10:20 (赤野小学校体育館):
座学(橋の作り方)、VRやリモート中継等ICT技術の体験等
⇒ 駐車後、①赤野小学校体育館へ徒歩移動願います。
- ② 10:30~11:00 (赤野高架橋工事現場):
合成床版の架設見学
⇒ ①終了後、②見学場所へ徒歩移動願います。

① 座学(橋の作り方)、VRやリモート中継等ICT技術の体験等

〈座学(橋の作り方)〉



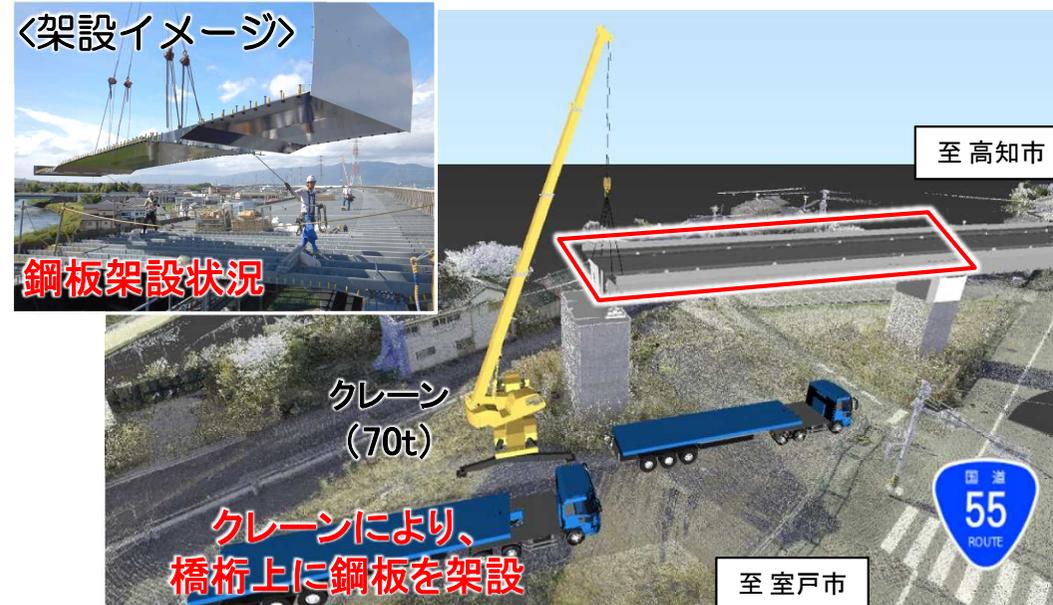
〈ICT技術の体験(VR体験)〉



HMD(ヘッドマウントディスプレイ)を装着し、バーチャル空間で橋の架設をご覧頂きます。

② 合成床版架設見学 ※雨天の場合は中止し、赤野小学校体育館にて①座学等に加えて架設状況を動画にてご覧頂きます。

床版とは橋を通る車両の重みを橋桁や橋脚に伝えるための鉄筋コンクリート板のことで、合成床版とはこの鉄筋コンクリート板が鋼板とコンクリートを一体化して作られるものです。今回はこの鋼板の架設状況をご覧頂きます。



国土交通省 四国地方整備局

土佐国道事務所 工務課 宛

申込先 : (E-mail) skr-tosaka40@mlit.go.jp

赤野小学校全児童が橋梁上部工事の建設現場を見学！
～建設が進む赤野高架橋で橋の作り方を学ぶ～

取 材 申 込 書

必要事項をご記入のうえ、令和6年12月18日(水)12時までにメールにてお申込みください。

貴 社 名	
連 絡 先	TEL: _____ E-mail: _____
取 材 者 (代表者) 氏 名	
取材者人数	_____ 人
駐 車 台 数	_____ 台
連絡事項等	

<留意事項>

・報道関係の方の取材・撮影は、主催者の指示に従うようご協力をお願いします。